

MECENAT  
AWARDS  
2015

メセナ アワード2015



メセナ アワード2015

目次

**03** ごあいさつ

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

**04** メセナ アワード2015受賞活動

**05** メセナ アワードトロフィー

**06** 2015年度のメセナ アワード

認定・顕彰部会長 / 日本電気[株] 森実尚子

**07** This is MECENATとメセナ アワード

企業メセナーつひとつに光をあてる認定・顕彰事業

**08** 大賞

メセナ大賞 ————— 大日本印刷[株]

**10** トップ・インタビュー

対話と協働の先に、未来を描く 大日本印刷[株] 代表取締役社長 北島義俊

**優秀賞**

**12** 志マッチング賞 ————— サントリーホールディングス[株]  
[公財]サントリー芸術財団

夢ものづくり賞 ————— しずおか信用金庫

瞳かがやく賞 ————— 島の子供たちに贈る  
瀬戸内デリバリーコンサート実行委員会

写真伝想賞 ————— 富士フィルム[株]

音でつなぐ世界賞 ————— ローム[株]  
[公財]ロームミュージックファンデーション

**特別賞**

**22** 文化庁長官賞 ————— [株]古今伝授の間香梅

**24** 選考評

**26** これまでの受賞活動

**32** [公社]企業メセナ協議会 会員

**34** Creative Archipelago [創造列島]

## ごあいさつ

このたび「メセナアワード2015」の受賞活動を決定いたしました。受賞される企業ならびに団体の皆さま、誠におめでとうございます。

本賞は、優れたメセナ活動を行った企業や企業財団等に対して、その功績を称え、活動のいっそうの充実を祈念してお贈りするものです。1991年に「メセナ大賞」として創設し、本年で25回目を迎えました。今回「メセナアワード」の選考対象となったのは、「This is MECENAT 2014」で認定された活動です。日本各地、そして国際的にも展開されている多彩な活動を同認定制度で顕在化し、百社百様の取り組みの中から、特に優れた7件を「メセナアワード」で顕彰しています。

企業メセナは、文化と経済の両輪による豊かな社会の実現を目指しています。今回の受賞活動にも見られるように、経営資源を活かし人と人をつなぐ活動や、地域の産業や歴史資産に光をあてる取り組み、国際的な交流や震災復興など、芸術・文化の振興を通じて、地域に社会に経済に大きな影響を与えているのです。こうした活動を日々推進している企業のご努力に、心から敬意を表します。審査委員の方々には、いずれもすばらしい活動の選考にあたり、真摯なご議論を尽くしてくださいましたことに感謝申し上げます。

協議会は本年、設立25周年を迎えました。さらに遡れば、日本の企業は長年にわたり文化を支え、社会の礎を築いてきました。地域の魅力を高め、経済に活力をもたらす文化への投資は幅広い成果を生むものであり、今後も継続的に文化への集中投資を行う必要があると考えます。来る2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機としながら、全国各地の企業メセナならびに文化への社会投資を推進し、まさに日本全体が「Creative Archipelago(創造列島)」となるよう事業を展開してまいります。

企業をはじめ、文化にかかわる多くの機関や団体の皆さまと手を携え、芸術・文化による社会創造に努めてまいります。皆さまのご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

[公社]企業メセナ協議会 会長 高嶋達佳

## メセナ アワード2015 受賞活動

企業や企業財団、それらの連合体が取り組むメセナ(芸術・文化振興による社会創造)活動を表彰する「メセナアワード」。第25回を迎える本年は「This is MECENAT 2014」で認定された全国109件(57社・団体)の活動より、メセナ大賞と5件の優秀賞および特別賞として文化庁長官賞が選ばれました。

### 大賞

メセナ大賞

#### 大日本印刷株式会社

ルーヴル - DNP ミュージアムラボを起点とした  
美術鑑賞ワークショップ

### 優秀賞

志マッチング賞

#### サントリーホールディングス株式会社

#### 公益財団法人サントリー芸術財団

ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金

夢ものづくり賞

#### しずおか信用金庫

地域資源循環型もの、人、夢づくり活動

瞳かがやく賞

#### 島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート実行委員会

島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート

写真伝想賞

#### 富士フィルム株式会社

“PHOTO IS”想いをつなぐ。30,000人の写真展

音でつなく世界賞

#### ローム株式会社

#### 公益財団法人ロームミュージックファンデーション

京都・国際音楽学生フェスティバル2014

### 特別賞

文化庁長官賞

#### 株式会社古今伝授の間香梅

古今伝授の間の維持管理および一般公開

※優秀賞にはそれぞれ特に評価の対象となった点を賞名に反映しています。

## メセナ アワードトロフィー

メセナ大賞、優秀賞5賞へ贈呈

アーティストの制作によるオリジナルトロフィーを贈呈いたします。

協力：[株]ワコールアートセンター

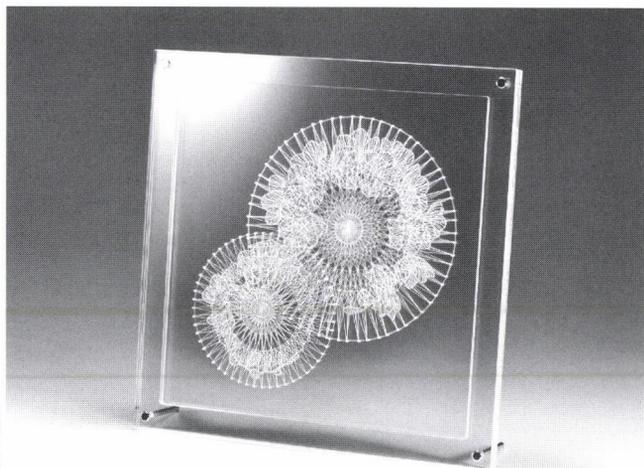
### マエケナスの庭

2015年

350 × 350 × 19mm

アクリル、紙、絹糸

アクリル絵の具



撮影  
佐藤  
茂

### 2015-17トロフィー制作

悠 | はるか

2001年に独学で切り絵制作を開始。12年、スパイラルが主催するSICF13にて南條史生賞。以後、VIVIENNE TAMとの服飾商品コラボレーション、同ブランド青山店にて個展、ラディウム レントゲンヴェルケ(東京・日本橋)の取り扱いで国内外の展覧会に出展するなど、精力的に活動を展開している。

作品紹介 ● 人が実用以外のものをつくりはじめた時、文化や芸術そして思想が生まれ、その瞬間に人が人として生き始めたのではないのでしょうか。古代ローマ時代に、豊かな感受性を持つ芸術家の理解者となり手厚く擁護した高官マエケナス(Maecenas)の名をもとにして、メセナという言葉が生まれました。人が人としての心を保つ、大切な流れを培った彼のいとなみと、芸術・文化を通して豊かな社会づくりをするメセナ活動を重ねて、作品「マエケナスの庭」を制作しました。蕾が次々に開く瞬間を捉えた切り絵のフリージアは、「感受性」の花言葉を持ちます。繊細な切り絵を支え柔らかに繋ぎ合わせるのは、時や思いを紡ぐ糸。素のままの「生成り」の絹糸を使うことで、生まれてくる感覚をそのままに味わってほしいという思いを込めています。

## 2015年度のメセナ アワード

四半世紀を迎えた今回のメセナアワード、大賞は、ルーヴル美術館や教育機関等と連携し、本業でのノウハウを活かして美術鑑賞の新たなプログラムを広く社会に届けている大日本印刷が受賞した。

それぞれの受賞活動や優秀賞の名称からもわかるように、今年は「つなぐ」「伝える」がテーマの一つとなった。心や想いをつなぐのが芸術・文化なのだとあらためて思う選考会であり、受賞結果だった。

日本では多くの企業が、創業時から企業理念等に社会との共存をうたっている。社会の息吹であり、心豊かな社会を築くために欠かせない芸術・文化と企業を結ぶメセナ活動は日本の価値であり、企業メセナ協議会はそのいっそうの可視化に取り組んでいる。

次の四半世紀、その先に向けて、今後も認定事業「This is MECENAT」と顕彰事業「メセナアワード」で多彩な日本のメセナ=芸術・文化による社会創造のさらなる発展に寄与し、日本の価値を世界に発信していきたい。

[公社]企業メセナ協議会 認定・顕彰部会長／日本電気[株] 森実尚子

## 「This is MECENAT」と「メセナアワード」

企業メセナーつひとつに光をあてる認定・顕彰事業



MECENAT  
AWARDS

### メセナ アワード

企業によるメセナの充実と社会からの関心を高めることを目的に、1991年に「メセナ大賞」（2003年より「メセナ アワード」に改称）を創設し、14年までに、全国各地の優れたメセナ活動186件を表彰してきました。

14年3月、協議会設立25周年の節目をとらえ、メセナ認定「This is MECENAT」を設置しました。これを機に、「This is MECENAT」と「メセナアワード」は、連動して運営をしています。



THIS IS  
MECENAT

### This is MECENAT

時代とともに広がり深化する企業のメセナ活動に光をあてる認定制度。多彩な「メセナの今」を社会に周知するため、毎春、当年度に実施するメセナ活動を募集、審査会を開催しています。認定活動にはメセナマークを発行、協議会公式ウェブアーカイブに登録し、一般に広く公開・発信します。認定活動の中から、特に優れた7活動を翌年の「メセナアワード」で表彰します。

※登録活動など詳細については、ウェブサイトに掲載

<http://www.mecenat-mark.org>

## メセナ大賞

### 大日本印刷株式会社 ルーヴル - DNP ミュージアムラボを 起点とした美術鑑賞ワークショップ

【活動地域:東京都ほか】

「ルーヴル - DNP ミュージアムラボ」は、ルーヴル美術館と大日本印刷が互いに専門性とリソースを持ち寄り、美術作品との新しい出会いに貢献する共同プロジェクト。美術鑑賞における、感動や喜びとさまざまな気づきをもたらす点を重視し、多様な技術や手法を活用して、よりいっそう豊かな視点を持って楽しんでもらうための取り組みだ。2006年から13年まで、社屋内の専用スペースでルーヴル美術館の作品による展覧会を開催し、100の鑑賞システムを開発。その一部は同美術館に設置され、世界中からの来館者に利用されている。

11年からは、共同開発の中で培ってきたマルチメディアツールなどの活用を、作品がない場所へと広げる。近年、日本の中学校では美術における鑑賞教育が重視される一方、授業の進め方への教員の戸惑いが課題として聞かれた。学校現場でのデジタル機器使用に対する親和性の高まりも受けて、同社は国内の美術館や教育機関の専門家とともに、中学生を対象にタブレット端末を用いた美術鑑賞授業を構想、開発に取り組んだ。学校での実践と改善を重ねる中より幅広い層への有用性を見出し、14年にはさらに、美術に馴染みのない人たちに向けた鑑賞ワークショップへと展開。同社の文化活動として、美術に親しむ機会の拡大を目的に子供や親子向けに実施を始めたところだ。

「より多くの感性豊かな人々が、社会に生まれ育ちますように」と試行を繰り返し、常に目の前にある事柄の先を見据えて新たな取り組みへと挑んでいく。美術との多面的な出会いを広げることで、創発的な社会の実現へとつなげている。

#### 評価ポイント

- 美術館や教育機関などと協働で長期的な開発に取り組むことで、美術鑑賞の可能性を広げ、深めている。
- 自社の事業ドメインと関連しながら文化活動を展開することで、両事業に貢献する継続的な取り組みとなっている。



大日本印刷株式会社  
企業プロフィール  
[2015年3月現在]

●  
本社所在地: 東京都新宿区  
設立年: 1894年 [創業1876年]  
資本金: 1,144億6,400万円  
従業員数: 39,451名 [連結]  
10,697名 [単体]  
主な事業: 出版・商業印刷  
包装、建材、ディスプレイ製品など  
URL: <http://www.dnp.co.jp/>



ミュージアムラボの美術鑑賞ワークショップ風景  
[上] 荒川区立第五中学校での鑑賞授業  
「日本と西洋の絵画って違うの?」 ©photo DNP  
[下] 「世界の美術で遊んじゃおう!」 ©photo DNP

## トップ・インタビュー

### 対話と協働の先に、未来を描く

大日本印刷株式会社 代表取締役社長 **北島義俊**

メセナ大賞のご受賞、誠にありがとうございます。ルーヴル美術館と連携して開発を重ねた美術鑑賞ツールを、独自のワークショップとしてさらに幅広い層へ向けて展開されている点が高く評価されました。

ありがとうございます。ルーヴル美術館との協力関係は長く、1998年にマルチメディア情報検索スペース「サイバー・ルーヴル」を寄贈して以来です。その中で、ルーヴルが抱える課題、来館者が数多くある作品一つひとつに対して理解を深めることが難しいという状況を知りました。そこで、新しい美術鑑賞の方法を探るために協働を始めたのが、「ルーヴル - DNP ミュージアムラボ」なのです。当初は、作品の近くにデジタル機器を設置することへの抵抗を示されましたが、対話を重ねて開発をすすめ、学芸員の皆さんが実際に鑑賞システムを体験してみて作品への理解が深まると実感されたのでしよう。これまで館内4部門で、このシステムが導入されました。

当社の情報コミュニケーション技術やノウハウを活かした文化活動は、デジタル環境や時代の変化に即応する社業と相関関係にあります。ですから今回賞をいただいた活動も、ルーヴルとの協働を経て、より多くの人へ新たな体験を伝えようと、今も成長を続けているのです。

社業と関連しながら、文化活動を展開しているのですね。

まだメセナの言葉もなかった86年、東京にグラフィック専門の「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」を開設してからです。現在は京都と福島を加えた3カ所を拠点として、2008年に設立した公益財団



撮影：中村真史

法人DNP文化振興財団で運営しています。グラフィック文化の価値を伝えるほか、アーカイブや調査、近年は研究助成なども展開しています。年々アーティストの表現は多様化し、グラフィックの領域もコミュニケーションメディアも拡大しています。グラフィックはコミュニケーションの一形態であり、当社にとって密接なものです。だからこそ、我々が取り組むべき文化活動ですし、本業に近いところで息長くという姿勢も一貫しています。

当社は「文明ノ営業」と位置づけ印刷業を創業して、2016年に140周年を迎えます。企業として、社会の変化に応じるだけでなく弛まぬイノベーションを続け、社会に変化をもたらしたい。そのためにも、事業と文化活動の両輪で社内にも社会にも新しい価値を提供し続け、「未来のあたりまえ」を思い描いて種を蒔き、育てているのです。

聞き手・構成：内田 秋

きたじま・よしとし



東京都出身。

1958年慶應義塾大学経済学部卒業、  
同年[株]富士銀行入行。

63年5月大日本印刷[株]入社、  
79年12月代表取締役社長就任。

日本経済団体連合会常任理事。  
レジオンドヌール・コマンドゥール受章。

サントリーホールディングス株式会社  
公益財団法人サントリー芸術財団  
ウィーン・フィル & サントリー音楽復興基金

【活動地域:全国】

「サントリー東北サンさんプロジェクト」——サントリーグループが取り組む東日本大震災の復興支援活動の総称だ。力強い再生に向け、被災地の復興に加えて未来の希望に貢献する分野を重視し、「漁業」「子ども」「チャレンジ・スポーツ(障がい者スポーツ)」「文化・スポーツ」を柱に活動を展開する。2011年以来拠出を重ねた支援金は現在、108億円にのぼる。

これらプロジェクトの一つが、「ウィーン・フィル&サントリー音楽復興基金」だ。ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団から「震災に遭われた最も大切な日本の友人たちへ、お見舞の気持ちを伝えたい」と寄付の申し出を受けた同社は、この趣旨に賛同し、同額の1億円を拠出してマッチング・ファンドを設立。30年来の交流と、日本公演パートナーとして培ってきた信頼関係が実を結んだ。

同基金は、音楽を通じて被災地または日本全体に活力を与えることを目的に、12年に助成および公演事業を開始。助成事業では、総額1億円を10年間にわたって交付するほか、希望に応じてウィーン・フィル楽団員がコンサートや演奏・指導などに参加する。これまで、全国各地の46団体へ3,268万円が贈られた。公演事業では、同楽団員が被災地を訪れ、演奏活動のほか次世代への音楽指導に5年間取り組む。献奏、子どもたちとその家族のためのコンサート、ジュニアオケのワークショップに、宮城、岩手、福島から約5,000名が参加した。

太陽の光がさんさんとふりそそぐように、被災地に笑顔と希望を届けたい。その想いは多彩な音となり、日本各地で響いているのだ。

#### 評価ポイント

- 海外の音楽団体との協同事業として発展させ、継続的に取り組んでいる。
- 長年にわたる芸術・文化事業で培ってきたノウハウとネットワークを活かし、独自の復興支援活動として各地に展開している。



[上]ウィーン・フィルメンバーによる献奏  
[下]仙台ジュニアオーケストラのためのワークショップ

サントリーホールディングス株式会社  
企業プロフィール  
[2014年12月現在]

●  
本社所在地:大阪府大阪市  
設立年:2009年[創業1899年]  
資本金:700億円  
従業員数:37,613名[グループ総数]  
主な事業:グループ全体の  
経営戦略の策定・推進、および  
コーポレート機能  
URL: <http://www.suntory.co.jp/>

公益財団法人サントリー芸術財団  
団体プロフィール  
[2015年3月現在]

●  
団体所在地:東京都港区  
設立年:2009年  
[創立:音楽財団1969年]  
正味財産:102億円  
職員数:64名  
主な事業:文化及び芸術の  
振興を目的とする事業  
URL: <http://www.suntory.co.jp/sfa/>

## しずおか信用金庫

## 地域資源循環型もの、人、夢づくり活動

【活動地域:静岡県】

古くから歴史の舞台であった静岡県静岡市は、駿府城や久能山東照宮の建築などで独自の文化や産業を育み発展した。徳川時代には浅間神社の建て替えに多くの職人が携わり、その技術を地域の人々に伝えたことが、今日の多彩な地場産業に続く。

しずおか信用金庫は、地場産業を支えてきた職人や数々の特産品を次世代に伝えたいと、2000年に『しずおか特産品解体新書』を発刊。同金庫職員が職人やものづくりの現場を取材し、地場産品ができるまでの工程などをわかりやすく紹介した冊子で、毎年8,000部を発行し、市内の全小中学校に配布する。さらに03年からは、「あったらいいな!こんな地場産品」をテーマとして『しずおか「夢」デザインコンテスト』を開催。対象となる小学3~6年生の子供たちは同書をテキストに、あれこれと膨らむ夢をデザイン画にして応募、第12回の14年には、市内75校から4,244点の「夢」が寄せられた。

入賞60作品のうち特別賞に選ばれた10点ほどの「夢」は、駿河雛具や駿河竹千筋細工、木製家具やプラスチックモデルなど、地域の技術者や職人の手により現実のものとなる。奇想天外なアイデアと職人の試行錯誤が世界で唯一の地場産品を生み出し、子供のもとに届けられるとともに、伝統的な地場産業界に新風を吹き込む。

また、子供と職人が触れ合う『伝統工芸ものづくり教室』も実施しており、3つのプログラムを通じて、「知る」「発見する」「体験する」多面的な学びの機会を創出する。次世代育成はもとより地場産業との懸け橋となることで、創造的な地域づくりに貢献しているのだ。

## 評価ポイント

- 楽しい学びのプログラムを展開することで、子供たちが地域の歴史と産業について多面的に理解する場を設けている。
- 柔らかな発想と確かな技術の出会いにより、創造的な産業・地域の発展に寄与している。



しずおか信用金庫  
企業プロフィール  
[2015年3月現在]

●  
本店所在地: 静岡県静岡市  
創立年: 1931年  
出資金: 21億42百万円  
常勤従業員数: 646名  
主な事業: 金融  
URL: <http://www.shizushin.co.jp/>



[上] 当地の地場産業を紹介する『しずおか特産品解体新書』表紙

[下] 第12回しずおか「夢」デザインコンテスト2014入賞者表彰式

島の子供たちに贈る瀬戸内  
デリバリーコンサート実行委員会  
島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート  
【活動地域:香川県】

瀬戸内海に浮かぶ小豆島。約3万人が暮らすこの島は、江戸時代から醤油づくりが発展し、明治の最盛期には約400の醤油醸造所が軒を連ねた。島の東南に位置する「醬の郷(ひしおのさと)」と呼ばれるエリアには、今でも15軒を超える醤油蔵や多くの佃煮工場があり、醤油の菌で黒く染まった屋根瓦や焼杉の板塀が当時の面影を残す。

2006年、この島の子供たちにプロの生の音楽を聴いてほしいと、「島の子供たちに贈る瀬戸内デリバリーコンサート」が始まる。実行委員会は醤油や佃煮、オリーブづくりなどに携わる地元企業や団体のメンバーで構成され、島中の150余の企業・有志が寄付で開催をサポートする。皆の想いを束ねるのは、小豆島町商工会会長でもあり、町で一番古い醤油屋・ヤマサン醤油五代目の塩田洋介実行委員長、同活動の発案者の一人だ。

四国で唯一のプロオーケストラ・瀬戸フィルハーモニー交響楽団を招聘するコンサートは、入場無料で全席自由、予約不要で4歳以上が入場でき、会場の土庄町立中央公民館には毎春850名が来場する。第5回の開催から「島の子供たち合唱団」を結成し、幼児から高校生までの子供たちがオケとの共演を果たす。以来、合唱団の運営も島ぐるみで支えている。

醤油蔵の先に広がるオリーブ畑の中には「瀬戸内国際芸術祭」で設置された現代アートの作品があり、小学校からは子供たちの歌声が聞こえ、そこそこで心惹かれる風景に出会う。柔らかな海風、芳ばしい醤油の香りが漂う島で、たくさん思い出をつくり地元への誇りを持ってほしい、大人たちの願いが各所に散りばめられている。

#### 評価ポイント

- 地域コミュニティの特性をいかした支援方法で、継続的な活動に取り組んでいる。
- プロの音楽に触れる貴重な機会を創出することで、音楽による次世代育成に寄与している。



[上] 第9回には「宮川彬良&アンサンブル・ベガ」と「島の子供たち合唱団」が共演

[下] 会場の土庄町立中央公民館・大ホールは立ち見が出るほど大盛況

島の子供たちに贈る  
瀬戸内デリバリーコンサート  
実行委員会  
団体プロフィール  
[2015年3月現在]

●  
団体所在地: 香川県小豆郡小豆島町  
設立年: 2006年  
実行委員数: 26名  
主な事業: 島の子供たちに贈る  
瀬戸内デリバリーコンサートの実施

## 富士フイルム株式会社

## “PHOTO IS”想いをつなぐ。30,000人の写真展

【活動地域:全国】

銀写真プリントに、込めた想いを書き添えて展示する参加型写真展「“PHOTO IS”想いをつなぐ。30,000人の写真展」。写真フィルムによるコアビジネスからの転換を図る一方で、富士フイルムが写真文化の普及・発展のために取り組む活動の一つだ。2006年から「10,000人の写真展」としてスタートしたが、応募者は年々増加、13年からは「30,000人の写真展」とあらためるほど規模を広げ、14年までの総展示数は累計13万点にのぼる。

取引先である各地の写真専門店を中心に3,000店が窓口となり、出展の呼びかけから作品の受付までを担う。毎年、参加者の約半数が初出展で、14年度は最年少0才から最高齢96才の出展者より33,012点の作品が寄せられた。そのすべてが、全国29カ所から出展者が指定する会場で展示され、5カ月にわたる会期中には、子供から大人まで総勢70万もの人が訪れた。

それぞれの会場には、写真家・著名人10名が「心に響いた」100点をセレクトする「スペシャルフォトコンテスト」のほか、来場者から出展者に手書きのメッセージを送る「絆ポスト」を設置。展示のみならず、撮る人と見る人一人ひとりが写真でつながる仕掛けが随所に見られる。恒例の「主催者のコーナー」で同社役員の展示をするほか、全国のグループ社員からの出展も900点を超え、年ごとに社内も熱気が高まる。

誰かが捉えた瞬間を、想いととも誰かに届ける。時空を超えて心がつながる喜びと、誰もが表現できる楽しさ、写真が紡ぐ豊かな体験を次の時代へと伝えているのだ。

## 評価ポイント

- 独自の経営資源を活用し、写真文化の継承に大きく寄与している。
- 誰もが気軽に参加できる仕組みをつくり、写真を多面的に楽しめる機会を創出している。



**タイトル** 少年時代

**コメント** ファインダー越しの天真爛漫な笑顔に  
日本中の子どもたちが笑顔で  
過ごせたらいいなと思いました

富士フイルム株式会社  
企業プロフィール  
[2015年3月現在]

●  
本社所在地: 東京都港区  
設立年: 2006年  
[1934年創業の  
富士写真フイルム(株)の事業を継承]  
資本金: 400億円  
従業員数: 4,469名 [単独]  
30,783名 [連結]  
主な事業: イメージング・  
インフォメーションソリューションの  
開発、製造、販売、サービス  
URL: <http://fujifilm.jp/>



“PHOTO IS” 想いをつなぐ。30,000人の写真展  
 展出作品 [上] と 展示風景 [下]

ローム株式会社  
公益財団法人ロームミュージックファンデーション  
京都・国際音楽学生フェスティバル2014

【活動地域:京都府】

京都に本社を置く半導体メーカーのロームは、音楽を通じた心豊かな潤いのある社会環境の形成を願い、1991年にロームミュージックファンデーションを設立。以来、音楽活動の実施と助成、音楽家への奨学援助などに積極的に取り組んでいる。

「京都・国際音楽学生フェスティバル」は、国際交流と音楽家の育成を目的として同財団主催・同社協賛で開催、2014年で22回を数える。ドイツ、フランス、オーストリア、イタリア、ロシア、アメリカ、日本の常連校をはじめ、他国の音楽学校から選ばれた学生たちが一堂に会する演奏会で、これまで2,486名が出演した。会場となる府民ホール約450席は毎年全日満席で、春恒例の5日間となっている。

4日目までのプログラムは、各日テーマとしている2カ国の学生によるソロステージのほか、各国混合のアンサンブルステージが設けられる。最終日は「音楽で巡る世界の国々」をテーマに、すべての国で構成されるオーケストラと合唱でフィナーレを飾る。

参加者たちはフェスティバル開催1週間前から京都に入り、曲を仕上げる。あえてセミナー形式にはせず、初めて会った者同士が国を超えて練習にあたることで、お互いの音楽観を知り、深いつながりを生む研鑽の場となることに重きを置く。参加にかかる渡航費や滞在費などのほか、京都市内8~9カ所の練習会場の手配まですべてを主催側が負担し、学生たちが演奏に集中できる環境を整えている。

音楽を通じて出会い高め合う場を創出する取り組みは、国を超え、同時代を生きる青年たちの友好の輪を広げているのだ。

#### 評価ポイント

- 世界中の音楽学校とネットワークを形成し、次代の音楽家の育成に貢献している。
- 継続的な観賞機会の提供により、地域の音楽文化の向上に寄与している。



[上] 参加学生によるオーケストラと合唱のフィナーレ

[下] フランス、ドイツ、日本の学生によるアンサンブルのリハーサル

ローム株式会社  
企業プロフィール  
[2015年3月現在]



本社所在地: 京都府京都市  
設立年: 1958年  
資本金: 869億6900万円  
従業員数: 20,843名 [連結]  
主な事業: 半導体メーカー  
URL: <http://www.rohm.co.jp/web/japan/>

公益財団法人ローム  
ミュージックファンデーション  
団体プロフィール  
[2015年3月現在]



団体所在地: 京都府京都市  
設立年: 1991年  
正味財産: 公社債・預金: 36億5000万円  
ローム [株] 株式800万株  
職員数: 5名  
主な事業: 音楽活動の実施と助成  
URL: <http://micro.rohm.com/jp/rmf/>

## 株式会社古今伝授の間香梅

## 古今伝授の間の維持管理および一般公開

【活動地域:熊本県】

熊本県熊本市、市街の中にありながら静謐さが漂う水前寺成趣園の一角に「古今伝授の間」はある。もともと御所内にあったこの建物は、肥後細川家初代・幽斎から八条宮智仁親王に古今和歌集の解説の奥儀が伝授された学問所で、明治維新の時代に解体され、1912年にこの地に移設された。2010年の修復後も解体前の木材9割が使用され、中でも5本の支柱は1600年前後の材であり、今日に至るまでいくつもの時代の転換点を通過してきた。

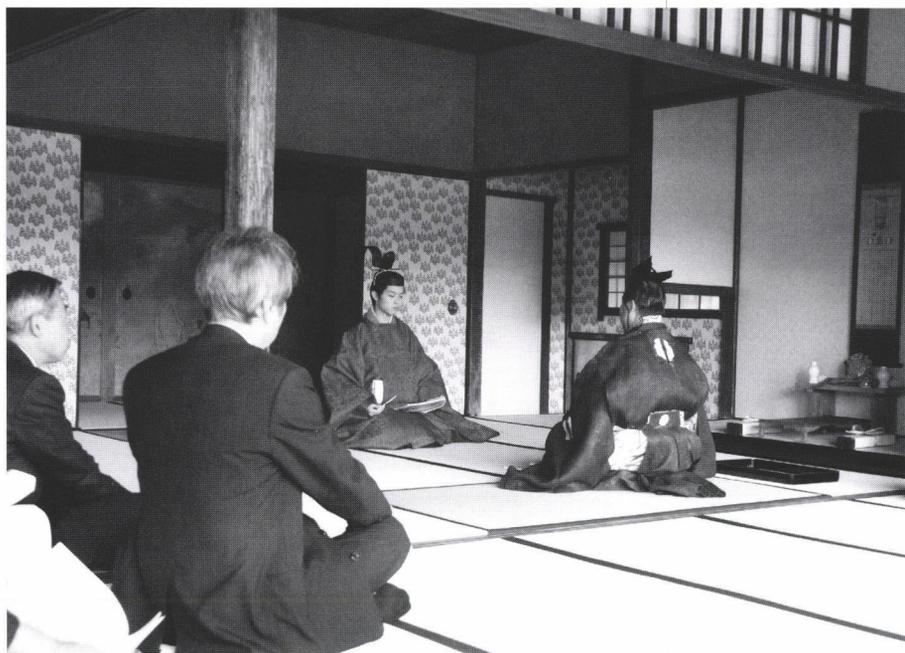
同地で1949年に創業したお菓子の香梅は、熊本の代表銘菓「誉の陣太鼓」など地元でも長く愛されるお菓子を製造・販売する。お菓子づくりを通して見出した、時代を超えて人々の想いの中に受け継がれるべき大切なものを世に伝えるという創業時の精神を、現在も企業理念「くつろぎのごちそう」として受け継ぎ社業を展開している。

98年、同社は先の建物の維持管理を永青文庫より引き受け、株式会社古今伝授の間香梅を設立。一般公開にも取り組み、訪問者へはスタッフが建築の由緒や意匠のほか、眼前に広がる東海道五十三次の景勝が模されたと伝えられる庭などの解説を行う。お座敷では抹茶とともにお菓子を提供しており、メニューの一つ「加勢以多」は、江戸時代に幕府への献上品としていた細川家秘伝の銘菓で、地元・熊本の文化継承のためにと復元したものだ。

年間15万人がこの地に訪れ、季節の移ろいを感じる中で古に思いを馳せるひとときを味わう。この格別な体験は、同社からの「くつろぎのごちそう」の提案なのだ。

## 評価ポイント

- 歴史の深い文化財を維持管理するだけでなく、丁寧な対応によりその価値を広く伝えている。
- 経営理念のもと自社ノウハウを展開することで、地域文化の継承に大きく貢献している。



[上] 模擬古今伝授(2010年11月 水前寺まつりにて)  
 [下] 「古今伝授の間」外観

株式会社古今伝授の間香梅  
 企業プロフィール  
 [2015年8月現在]

●  
 所在地: 熊本県熊本市  
 資本金: 1,000万円  
 設立年: 1998年  
 従業員数: 4名  
 主な事業: 熊本県重要文化財  
 「古今伝授の間」の維持管理、  
 抹茶・和菓子の販売  
 URL: <http://www.kobai.jp/kokin/>



撮影:中村年孝

## 原島 博 | 審査委員長 |

富士山は頂上が高く裾野が広いから美しい。それをあらためて感じた審査であった。大賞の大日本印刷、優秀賞のサントリー、富士フィルム、ロームの受賞は、それぞれの長年の蓄積があってこそその活動が評価された。一方で、しずおか信用金庫と瀬戸内デリバリーコンサートは、地域に根ざした地道な活動が感動を与えた。文化庁長官賞の古今伝授の間も地域文化に大きく貢献している。全体としてメセナの質の高さと広がりが印象的であった。

**はらしま・ひろし** | 東京大学名誉教授 ● 1945年東京生まれ。東京大学では工学部に属し、人々との間のコミュニケーションを技術的にサポートすることに関心を持ってきた。その一つとして「顔学」の構築と体系化にも尽力。最近では、科学・技術と文化・芸術の融合に関心をもち、女子美術大学(芸術系)や明治大学(総合数理系)、立命館大学(人文系)の客員教授なども務める。



## 赤池 学

かつて、冒険家のアッテンボロー氏は、なぜ、未知なる世界を探り続けているのかという僕の問いに対し、「見たこと、かかったことのないものを、人は守りたいと思わないから」と答えてくれた。メセナ大賞を受賞したルーヴル - DNP ミュージアムラボのワークショップは、作品のない場に優れた美術体験の機会を提供し、タブレット端末を通じて、鑑賞を超えたかわりを促している。しずおか信金の地域版ものづくり教科書の実践とあわせ、私は彼のメッセージを思い出した。

**あかいけ・まなぶ** | ユニバーサルデザイン総合研究所所長 ● 1958年東京都生まれ。筑波大学生物学類卒。社会システムデザインを行うシンクタンクを経営し、ソーシャルイノベーションを促す、環境・福祉対応の商品・施設・地域開発を手かける。また、製造業技術、科学哲学分野を中心とした執筆、評論、講演などを行う。2011年より「一社」環境共創イニシアチブの代表理事も務める。



## 伊東信宏

初めて審査委員に加えていただきました。ふだん相手にしている大学生などを見ると、芸術の前提がどんどん変化していているのを感じます。そんな中で、今回受賞されたプロジェクトをはじめとする多くの優れたメセナ活動を知って、次代になにを伝え、なににしがみついてはいけぬのか、といったことをあらためて考えさせられました。ご受賞、おめでとうございます。これからも私たちの社会を啓発し続けてください。

**いとうのぶひろ** | 音楽学者、大阪大学大学院文学研究科教授 ● 1960年京都市生まれ。大阪大学文学部・同大学院修了。リスト音楽院客員研究員などを経て現職。博士(文学)。著書「バルトーク」(吉田秀和賞)「中東欧音楽の回路」(サントリー学芸賞)編著「ピアノはいつピアノになったか?」など。ザ・フェニックスホール音楽アドバイザー。朝日新聞、NHK-FMなどで解説、批評を担当。



## 金沢百枝

初めて選考に参加させていただきましたが、日本各地の企業・団体がそれぞれに独創的な取り組みを続けていらっしゃることに、まず驚きました。心から敬意を表したいと思います。今年、受賞された企画の多くが、子供たちの可能性を広げ、未来へ希望をつなごうとする試みであることは意義深く思われます。地域産業を盛り上げるためのアイデアを子供たちに募った企画では、子供たちが描いた絵の数々にほのぼのしました。

**かなざわ・ももこ** | 東海大学文学部ヨーロッパ文学科教授 ● 東京都生まれ。東京大学大学院理学系研究科植物学専攻にて博士号、同大学院総合文化研究科にて博士号を取得。ロンドン大学付属コートールド美術研究所留学。専門は中世美術史。著書に「ロマネスクの宇宙—ジローナの《天地創造の刺繍布》を読む」『ロマネスク美術革命』など。「工芸青花」（新潮社）で「キリスト教美術」について連載中。



## 河島伸子

今年も数多くの興味深い案件からどれを選んだらよいか、皆で迷い、議論を交わしました。本業に近いところからメセナ活動を発展させている事例、企業のいわばR&Dともいえる活動をメセナとして展開し、将来的には本業にも活かされるかもしれない事例、企業メセナの積み上げから新たな連携を生み出した事例、本業とはまったく違う領域で社会還元として取り組み事例など、結果として多様なメセナ活動が選考されたと思います。借しくも受賞されなかったメセナ活動にも共通して、社員の皆さんの心意気がうかがわれたことは最も印象的でした。

**かわしま・のぶこ** | 同志社大学教授、文化経済学会（日本）会長 ● 東京大学教養学科国際関係論専攻卒。英国ウォーリック大学文化政策研究センターリサーチフェローを経て現職。PhD（文化政策学、英ウォーリック大学）。専門は、文化経済学、文化政策論、コンテンツ産業論。著書に「コンテンツ産業論」、共著に「変貌する日本のコンテンツ産業」『イギリス映画と文化政策』『アーツ・マネジメント』など。文化審議会委員などを務める。



## 中村陽一

学びの多い選考の場でした。企業メセナとCSRとの関係、メセナ活動の評価にSROI（social return on investment）的視点はいかせるのか、といった日頃社会デザイン分野で議論しているテーマとも通底する論点に向き合えたのは、受賞活動が皆優れていたからこそぞとと思います。応募企業の皆さまへの敬意とともに感謝申し上げます。社会的排除（格差・貧困・人権等）への対応など、グローバルな文化政策上重要な 이슈にも今後果敢なチャレンジを期待したいと思います。

**なかむら・よういち** | 立教大学21世紀社会デザイン研究科教授、同大学社会デザイン研究所所長 ● 一橋大学社会学部卒。編集者、日本生協連等を経て非営利シンクタンク・消費社会研究センター設立、代表。座・高円寺「劇場創造アカデミー」講師。市民活動・NPO / NGOの実践的研究を進め、近年はソーシャルビジネスや社会デザインの拡大に取り組み。編・共著『3・11後の建築と社会デザイン』『クリエイティブ・コミュニティデザイン』他多数。



## 尾崎元規

今年も、当協議会が目指す芸術・文化振興を通じた心豊かな社会創造に合致した、多くの案件を選考させていただいた。毎年この内容は進化しており、今年受賞された案件の傾向として、芸術鑑賞に新しい技術を持ち込んだ活動や、海外との連携を活用した活動、地域創生のモデルとなる活動など、今後の日本の新たな社会創造に資する案件が選ばれた。これからの日本のメセナ活動が楽しみである。

**おざき・もとあき** | [公社] 企業メセナ協議会理事長、花王[株]顧問 ● 1949年長崎県生まれ。72年慶應義塾大学工学部卒業、花王石鹼[株]（現・花王）入社。企画部ブランドマネージャー、化粧品事業本部長、ハウスホールド事業本部長を経て、2002年取締役執行役員、04年代表取締役社長執行役員に就任。12年取締役会会長、[公財]花王芸術・科学財団理事長。14年より現職。[公財]新国立劇場運営財団理事長。

※文化長官賞の選考には、文化庁担当者が加わりました。

## これまでの受賞活動 [2007-2014]

※企業・団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

### 2014

メセナ大賞	[公財]ギャラリーエークウッド	“建築・愉しむ”ギャラリーエークウッドの運営
川の手文化賞	アサヒビール [株]	すみだ川アートプロジェクト2013: 江戸を遊ぶ―「ないまぜや」鶴屋南北
華のアート賞	[株]資生堂	「椿会」の開催と資生堂ギャラリー、資生堂アートハウスの活動
子どもクリエイティブ賞	[株]電通	「広告小学校」プロジェクト
ケニアで読みま賞	日本工営 [株]	日本ケニア友好ソンドゥ・ミリウ公共図書館での 読書文化普及のための支援活動
紅型めんそ〜れ賞	[株]琉球銀行	「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」による 紅型振興と次世代育成活動
文化庁長官賞	トヨタ自動車 [株]	トヨタ青少年オーケストラキャンプ

### 2013

メセナ大賞	全日本製造業コマ大戦協会	全日本製造業コマ大戦
映画の地球儀賞	岩波不動産 [株]	エキブド・シネマー埋もれた名作映画の発掘・上映―
学びの玉手箱賞	SCSK [株]	CAMP (Children's Art Museum & Park)
対話でアート賞	[株]損害保険ジャパン [公財]損保ジャパン美術財団	未来を担う小・中学生を対象とした 対話型美術鑑賞教育支援活動の展開
タムタムしま賞	トヨタ自動車 [株]	アートマネジメント総合情報サイト「ネットTAM」
光る町なみ賞	村上町屋商人会	町屋に光を当て、町を活性化させ、町屋を守る商人の挑戦
文化庁長官賞	三菱地所 [株]	障がいのある子どもたちの絵画コンクール 「キラキラとアートコンクール」

### 2012

メセナ大賞	アサヒビール [株]	アートNPOの活動基盤強化への多様な支援と協働
歴史をひもとく賞	キヤノン [株]	「綴プロジェクト」の実施
文化の映写機賞	[株]千葉銀行	ちばぎんフィルムライブラリー
支援のこころ賞	トヨタ自動車 [株]	ココロハコブプロジェクト〜芸術・文化を通じた復興支援活動〜
四季のそよかぜ賞	[株]帆船	帆船美術館の運営
未来のうけがら賞	三菱地所 [株]   [株]イムズ [株]西日本新聞社	三菱地所アルティアムの運営、展覧会の企画
文化庁長官賞	東日本電信電話 [株]	NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 活動

**2011**

メセナ大賞	千島土地 [株]	「北加賀屋クリエイティブ・ビレッジ構想」 ～創造的なまちづくりへの挑戦
酒明里づくり賞	朝日酒造 [株]	酒蔵を核とする自然保護・文化活動
演劇ともしび賞	大阪ガス [株]	OMS戯曲賞による関西の演劇文化支援
動く技術遺産賞	トヨタテクノミュージアム産業技術記念館	産業遺産の保存とモノづくり文化の伝承
文化の枕木賞	[公財]東日本鉄道文化財団	東日本における地域文化支援
解体新生賞	油機エンジニアリング [株]	古民家の修復保存と活用
文化庁長官賞	六花亭製菓 [株]	50年にわたる月刊児童詩誌「サイロ」の発行

**2010**

メセナ大賞	中村プレス [株]	「世界遺産 石見銀山」における企業経営と地域貢献
音もてなし賞	京都ブライTONホテル [株]	「リレー音楽祭 in アトリウム」の実施
ことばの花賞	[株]資生堂	「現代詩花椿賞」による詩の支援と振興
印刷文化振興賞	凸版印刷 [株]	印刷博物館の運営
写真家ニコリ賞	[株]ニコン	一写真文化とともに歩むニコンサロンの運営と活動
日本画応援賞	[財]山種美術財団	山種美術館の運営
文化庁長官賞	TOA [株]	音楽による次世代育成の多角的活動 —TOA Meet! Music! Concept—

**2009**

メセナ大賞	第一生命保険 [相]	第一生命ホールを拠点とした NPOトリトン・アーツ・ネットワークの音楽活動への支援
「文舞」両道賞	[株]シペール	シペールアリーナ&遅筆堂文庫山形館の運営
地域ネットワーク賞	多摩川アートラインプロジェクト実行委員会	「多摩川アートライン」の取り組み
千客万来賞	天神橋筋商店連合会	商店街文化と芸能文化で街再生
歌劇な社長賞	[株]トナカイ	オペラサロントナカイの運営を通じた、 サロンオペラの普及と若手歌手支援
ベストコラボレーション賞	明治安田生命保険 [相]	「エイブルアート・オンステージ」の実施
文化庁長官賞	京阪電気鉄道 [株]	中之島線なにも橋駅「アートエリアB1」における 社学・地域連携文化活動

**2008**

メセナ大賞	サントリー [株]	～美を結ぶ。美をひろく。～ サントリー美術館の運営と活動
地域文化支援賞	[株]伊予銀行	「伊予銀行地域文化活動助成制度」による草の根文化支援
たたかう劇場賞	佐藤電機 [株]	王子小劇場の運営と、若手劇団への支援
伝統技能継承賞	[財]竹中工道具館	竹中工道具館での交流・体験重視型活動
音楽文化普及賞	トヨタ自動車 [株]	「トヨタコミュニケーションコンサート」 ～アマチュアオーケストラによる訪問コンサート～
網の目コミュニケーション賞	[株]ふくや	博多の伝統芸能、祭りの普及・支援
文化庁長官賞	[財]ソニー音楽芸術振興会	クラシック音楽を通じた次世代育成と、若い演奏家への支援活動

**2007**

メセナ大賞	[株]資生堂	資生堂ギャラリーの運営
地域文化振興賞	北野建設 [株]	信州に根ざした「北野美術館」および「北野文芸座」等の芸術文化活動
企画運営賞	[財]東京オペラシティ文化財団	東京オペラシティにおける音楽・美術事業の企画運営
バックステージ支援賞	日本生命保険 [相] [財]ニッセイ文化振興財団	舞台芸術を表と裏から支える、総合的な支援活動
体感音響賞	パイオニア [株]	「身体で聴こう音楽会」の開催および企画運営
俳壇ネットワーク賞	マルホ [株]	全国俳句ダイジェスト「俳壇抄」の発行
文化庁長官賞	[財]アサヒビール芸術文化財団	アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動

## これまでの受賞活動〔1999-2006〕

※企業団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

2006		
メセナ大賞	[株]ベネッセコーポレーション [財]直島福武美術館財団	香川県直島での継続的なアート活動
地域文化支援賞	[財]岡田文化財団	三重県内における文化・芸術活動への助成等
収蔵作品充実賞	[株]グリーンキャブ	マリー・ローランサン美術館の運営
写真文化賞	コニカミノルタホールディングス[株]	51年間におよぶ写真ギャラリーの運営
音楽総合文化賞	[財]サントリー音楽財団	クラシック音楽・現代音楽の普及・振興
庭園文化賞	富士建設[株] [財]中津万象園保勝会	大名庭園「中津万象園」の復元と維持保全
文化庁長官賞	近畿労働金庫	「エイブル・アート近畿 ひとアート・まち」の開催
2005		
メセナ大賞	[株]三越	日本橋三越本店を中心とした芸術・文化事業の展開
アートスタイル経営賞	[株]板室観光ホテル大黒屋	自然と現代アートを融合させた斬新な旅館経営
児童文化賞	[株]イトーヨーカ堂	子ども図書館の運営と「小さな童話」大賞の実施
服飾文化賞	[財]京都服飾文化研究財団	「COLORS ファッションと色彩: VIKTOR & ROLF & KCI」展の開催
市民文化賞	[株]信濃毎日新聞松本専売所	劇場「ピカデリーホール」による映像と舞台芸術活動への支援
文化財保存賞	[財]住友財団	国内外の文化財維持・修復事業助成
アート情報文化賞	大日本印刷[株]	ウェブサイト「DNP Museum Information Japan アートスケープ」の運営
地域文化賞	田苑酒造[株]	「田苑酒蔵サロンコンサート」の実施
審査委員奨励賞	[株]崎陽軒、 [財]アサヒビール芸術文化財団、 大倉山商店街振興組合、タカナシ乳業[株]、バナソニックモバイルコミュニケーションズ[株]、 [財]はまぎん産業文化振興財団、富士食品工業[株]、矢島邦茂法律事務所、[株]有隣堂	「大倉山水躍コンサート」の継続的な運営支援
文化庁長官賞	[株]損害保険ジャパン	アートを活かした地域活動—損保ジャパン東郷青児美術館／人形劇「稲むらの火」
2004		
メセナ大賞	大日本インキ化学工業[株]	川村記念美術館の運営
現代総合芸術賞	アサヒビール[株]	NPOとの協働による「アサヒ・アート・フェスティバル」
企業理念賞	[株]希望社	本社ギャラリーの展示・コンサートなど
運営創造賞	[財]新日鐵文化財団	紀尾井ホールでの運営と公演活動など
生活文化賞	[株]鈴廣蒲鉾本店	「小さな美術展 かまぼこ板絵国際コンクール」の実施
音楽人材育成賞	住友商事[株]	ジュニア・フィルハーモニックオーケストラの活動支援
映像開拓賞	日本ビクター[株]	「東京ビデオフェスティバル」の継続開催
児童文化賞	松下電器産業[株]	「子供のためのシェイクスピアシリーズ」公演の支援
文化庁長官賞	[株]フェリスモ	「神戸学校」の開催など

## 2003

メセナ大賞	[財]常陽藝文センター	郷土の芸術・文化の発掘と普及—20年目の挑戦
地域文化賞	[株]松明堂書店	松明堂ギャラリー—音楽ホールでの活動
舞台芸術牽引賞	[財]センソ文化財団	現代演劇・舞踊への助成
芸術環境創出賞	[財]ポーラ美術振興財団	美術分野における助成事業と美術館事業の展開
新領域開拓賞	トヨタ自動車 [株]	「トヨタコレオグラフィーアワード」の実施
新世代支援賞	ホルベイン工業 [株]	第17回「ホルベイン・スカラシップ」の実施
児童文化貢献賞	[株]ジャパンエナジー	「JOMO童話賞」の実施
継続の力賞	出光興産 [株]	「題名のない音楽会」の継続提供
文化庁長官賞	[財]常陽藝文センター	「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員、家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供

## 2002

メセナ大賞	朝日放送 [株]	ザ・シンフォニーホールでの運営と事業活動
企業文化賞	鹿島建設 [株]	「KAJIMA彫刻コンクール」の実施
企画賞	キリンビール [株]	「キリンダンスサポート」創設に結びついた体系的な現代舞踊支援
情報発信賞	東陶機器 [株] (TOTO)	ギャラリー一問の活動
奨励賞	凸版印刷 [株]	コンサートホール「トッパンホール」の運営
地域文化賞	[株]飛騨庭石	祭屋台の制作および「飛騨高山まつりの森」の運営
育成賞	[株]リクルート	クリエイションギャラリーG8とガーディアン・ガーデンの運営

## 2001

メセナ大賞	安田火災海上保険 [株]	安田火災人形劇場「ひまわりホール」の活動
国際交流賞	[財]アサヒビール芸術文化財団	芸術系外国人留学生への支援・交流活動
企業文化賞	[株]INAX	「世界のタイル博物館」等の運営ならびに陶芸作家への支援
人材育成賞	花王 [株]	美術館連絡協議会への支援
アイデア賞	カスミグループ	「くわたしの企画」応援します!の実施
地域文化賞	[株]駒形どぜう	「江戸文化道場」等の開催
バリアフリー賞	トヨタ自動車 [株]	「トヨタ・エイブルアートフォーラム」の実施
まちづくり賞	[社]浜松青年会議所	浜松文藝楽団の設立と運営

## 2000

メセナ大賞	第一生命保険 [相]	VOCA展の開催
育成賞	[財]アフィニス文化財団	日本のプロオーケストラへの支援活動
新人育成賞	沖繩電力 [株]	おきでんシュガーホール新人演奏会オーディションの実施
創造賞	キヤノン [株]	キヤノン写真新世紀の実施
地域賞	[株]神戸酒心館	神戸酒心館ホールの運営
組織支援賞	三洋電機 [株]	大阪シンフォニーカーへの支援活動
企業理念賞	日産自動車 [株]	“子どもの想像力育成”に投資するメセナ活動
振興賞	日本電気 [株]	NEC EARLY MUSIC SERIESの実施

## 1999

メセナ大賞	[株]東急文化村	複合文化施設Bunkamuraの運営
メセナ育成賞	野村證券 [株]、松下電器産業 [株] 日本航空 [株]、トヨタ自動車 [株]	パンフィックミュージックフェスティバル(PMF)への協賛
メセナ企画賞	フィリップ モリス [株]	フィリップ モリス アート アワードの実施
メセナ国際賞	安田火災海上保険 [株]	ゴッホ美術館新館の建築支援
メセナ奨励賞	今井書店グループ	読書と出版文化発展のための支援活動
メセナ地域賞	住友生命保険 [相]	いずみホールの運営
メセナ普及賞	カルビー [株]ほか後援会加盟社	能楽研究・公演団体「橋の会」の支援

## これまでの受賞活動 [1991-1998]

※企業団体名ならびに活動名は応募時点での表記に準ずる

### 1998

メセナ大賞	朝倉不動産 [株]	代官山ヒルサイドテラスにおける文化活動
メセナ育成賞	大川創業 [株]	関西フィルハーモニー管弦楽団への支援活動
メセナ企画賞	九州電力 [株]	若手工芸家の国内外派遣制度
メセナ国際賞	[株] ベネッセコーポレーション	直島文化村ベネッセハウスの運営
メセナ奨励賞	[株] 両国シティコア	シアターXの運営
メセナ地域賞	[財] たましん地域文化財団	多摩地域における文化活動
メセナ普及賞	キリンビール [株]	キリンプラザ大阪の運営

### 1997

メセナ大賞	主婦の友グループ	カザルスホールの運営
メセナ育成賞	東京ガス都市開発 [株]	パークタワー・アートプログラム ダンスシリーズの実施
メセナ企画賞	松下電器産業 [株]	阪神アートプロジェクトへの支援
メセナ国際賞	在日タイムラー・ベンツグループ	タイムラー・ベンツグループ アートスコープ ガスコーニュジャパニーズ・アートスカラーシップの実施
メセナ奨励賞	[株] ローザ	斎藤記念川口現代美術館の運営
メセナ地域賞	[株] みちのく銀行	ドキュメンタリー映画「サワダ SAWADA」の制作
メセナ普及賞	六花亭製菓 [株]	十勝に根ざした芸術文化活動

### 1996

メセナ大賞	アサヒビール [株]	ロビーコンサートを中心とする社会に開かれた 未来文化創造型メセナ活動
審査委員特別賞	キャノン [株]	「アトラボ」の企画・運営
メセナ育成賞	[株] 毎日新聞社	「第64回日本音楽コンクール」[主催 毎日新聞社・ 日本放送協会]の開催と長年にわたる同コンクールの運営
メセナ企画賞	[株] ヨークベニマル	絶版になった地域歴史書の復刻・発刊事業
メセナ国際賞	凸版印刷 [株]	「欧米のポスター100」復刻事業
メセナ奨励賞	[株] 海文堂書店	「アート・エイド神戸(阪神大震災文化復興)」の実施
メセナ地域賞	[財] 八十二文化財団	心の豊かさを求めて～八十二文化財団10年のあゆみ～
メセナ普及賞	大日本印刷 [株]	「ギンザ・グラフィック・ギャラリー」10周年企画の実施

## 1995

メセナ大賞	TOA[株]	シーベックホールを中心として行っている音文化啓蒙活動
審査委員特別賞	[財]京都服飾文化研究財団	「モードのジヤポニズム〜キモノから生まれたゆとりの美〜」展の開催など
メセナ育成賞	[株]バルコ	「URBANART(アーバナート)」の開催
メセナ企画賞	三菱広報委員会	国際識字年記念「三菱IMPRESSION-GALLERY 〜アジア子供アートフェスティバル〜」の実施
メセナ国際賞	[財]大同生命国際文化基金	「アジアの現代文芸」プログラムの翻訳出版
メセナ奨励賞	広島信用金庫	「ひろしま平和音楽祭」「青少年のための音楽鑑賞教室」の開催
メセナ地域賞	稚内信用金庫	稚内市での札幌交響楽団定期公演の全面的支援など
メセナ普及賞	[財]三井海上文化財団	地域住民のためのコンサートの共同主催

## 1994

メセナ大賞	サントリー[株]	サントリーホールの運営と活動
審査委員特別賞	[株]タダノ	イースター島モアイ像修復活動
メセナ育成賞	[株]東急文化村	シアタークーン戯曲賞の運営
メセナ企画賞	三和酒類[株]	美術・文学・建築等を含む文化科学研究出版活動
メセナ国際賞	[財]日航財団	世界子どもハイク(俳句)コンテストの運営
メセナ奨励賞	[株]あさば旅館涵翠閣	「修善寺芸術紀行」の実施
メセナ地域賞	カトーレック[株]	四国民家博物館の運営
メセナ普及賞	[財]日本生命財団	「博物館総合案内」書の出版

## 1993

メセナ大賞	セゾングループ	セゾン美術館の運営
メセナ特別賞	[財]トヨタ財団	「隣人をよく知ろう」プログラムの実施
	フィリップ モリス[株]	日本美術修復計画への支援
	[株]南日本放送	MBCユースオーケストラの運営
メセナ賞	大阪ガスグループ	扇町ミュージアムスクエアの運営
	[財]東芝国際交流財団	国内外の美術館、博物館などへの助成
	日本生命保険[相]	30年にわたるニッセイ名作劇場の協賛と日生劇場の運営
	松下電器産業[株]	グローブ座への支援
	[財]ローム ミュージック ファンデーション	音楽文化振興活動

## 1992

メセナ大賞	[株]すかいらーく	[財]東京交響楽団の演奏活動支援
メセナ特別賞	[財]末永文化振興財団	末永文化センターの運営
	びあ[株]	PF'91(びあフィルムフェスティバル)の開催
	[財]ポーラ伝統文化振興財団	わが国の伝統文化の保存、伝承、普及、振興に関するメセナ活動
メセナ賞	[株]紀伊國屋書店	紀伊國屋ホールの運営
	シャチハタグループ	ジャパン・アーツ・スカラシップの協賛
	セゾングループ	MUSIC TODAY '91の開催
	日本アイ・ビー・エム[株]	IBMウェルフェア・コンサートの開催
	[株]紅三	ベニサン・スタジオ、ベニサンピットの運営

## 1991

メセナ大賞	林原グループ	国際芸術・文化振興奨学金制度の創設ほか
メセナ特別賞	[株]INAX	建築、現代美術等の展覧会開催、出版ほか
	コニカ[株]	大英博物館日本ギャラリーの設立資金援助ほか
	新日本製鐵[株]	35年にわたる新日鉄コンサートの開催、音楽賞の創設
メセナ賞	岩谷産業[株]	ふるさと交響楽シリーズなどのN響への協賛
	オムロン[株]	クレアティヴィタリアの特別協賛ほか
	セイコーエプソン[株]	サイトウキネンオーケストラの欧州公演協賛
	トヨタ自動車[株]	アマチュアオーケストラの支援活動
	モービル石油[株]	モービルライブ・サウンズの提供

# 公益社団法人企業メセナ協議会 会員 [2015年10月29日現在:五十音順]

## 正会員 [137社・団体]

[特非]アートネットワーク・ジャパン	[株] 光文社	中外製薬 [株]
[株] I&S BBDO	コスモ石油 [株]	TOA [株]
[株] IHIエスキューブ	[株] サイバーエージェント	DIC [株]
[株] AOI Pro.	[株] 産業経済新聞社	テルモ [株]
朝倉不動産 [株]	サントリーホールディングス [株]	[株] テレビ朝日
[株] アサツーディ・ケイ	三和酒類 [株]	[株] テレビ東京
アサヒグループホールディングス [株]	[株] 資生堂	[株] 電通
[株] 朝日広告社	[株] シベール	東京急行電鉄 [株]
[株] 朝日新聞社	清水建設 [株]	[株] 東京国際フォーラム
朝日放送 [株]	[株] 集英社	東京電力 [株]
[株] 板室観光ホテル大黒屋	[株] 小学館	[株] 東京ドーム
一帆会 昭和電工グループ	[株] 新潮社	[株] 東京放送ホールディングス
[株] NHKエデュケーションal	新日鐵住金 [株]	[株] 東芝
[株] NHKエンタープライズ	GMOインターネット [株]	東燃ゼネラル石油 [株]
[株] NHKプロモーション	[株] ジェイティービー	[株] 東北新社
大阪ガス [株]	住友生命保険 [相]	[株] 東横イン
[株] 大塚商会	積水化学工業 [株]	凸版印刷 [株]
[株] 大林組	[公財] セゾン文化財団	トヨタ自動車 [株]
[株] 沖縄タイムス社	[株] セブン&アイHLDGS.	中村プレス [株]
オムロン [株]	全日本空輸 [株]	日清食品ホールディングス [株]
[株] オンワードホールディングス	ソニー [株]	日本テレビ放送網 [株]
花王 [株]	損害保険ジャパン日本興亜 [株]	日本電気 [株]
鹿島建設 [株]	大正製薬 [株]	[株] ニッポン放送
カトーレック [株]	大成建設 [株]	日本オラクル [株]
関西電力 [株]	第一生命保険 [株]	[株] 日本経済新聞社
キッコーマン [株]	ダイキン工業 [株]	[株] 日本廣告社
キヤノン [株]	大日本印刷 [株]	日本生命保険 [相]
京セラ [株]	[株] 大和証券グループ本社	日本たばこ産業 [株]
グリー [株]	大和ハウス工業 [株]	[株] ネクシィーズ
[株] クレディセゾン	[株] 竹中工務店	野村ホールディングス [株]
[株] 幻冬舎	[株] チシマエンタープライズ	[株] 白寿生科学研究所
[株] 講談社	千島土地 [株]	[株] 博報堂

[株]原田	[株]フジテレビジョン	油機エンジニアリング[株]
バイオニア[株]	ブルームバーグ・エルピー	[株]吉野工業所
[株]パソナ	[株]ベネッセホールディングス	[株]読売新聞東京本社
パナソニック[株]	[株]ベネフィット・ワン	LINE[株]
[株]パルコ	[株]ホテルオークラ東京	楽天[株]
東日本電信電話[株]	[株]毎日新聞社	[株]リクルートホールディングス
東日本旅客鉄道[株]	[株]マガジンハウス	[株]リソー教育
久光製薬[株]	[株]みずほフィナンシャルグループ	[株]琉球銀行
[株]日立製作所	三井住友海上火災保険[株]	[株]琉球新報社
[株]ファーストリテイリング	[株]三井住友銀行	ローム[株]
[株]フェリシモ	三井不動産[株]	六花亭製菓[株]
富士ゼロックス[株]	三菱地所[株]	[株]ワコール
[株]フジタ	明治安田生命保険[相]	ワタキューセイモア[株]
富士通[株]	ヤマトホールディングス[株]	

## 準会員 [33社・団体]

EU-ジャパンフェスト日本委員会	[株]シアターワークショップ	[公財]水戸市芸術振興財団
茨城県	昭和音楽大学舞台芸術政策研究所	[公財]山口市文化振興財団
[公財]いわさきちひろ記念事業団	[公財]新国立劇場運営財団	[公財]横浜市芸術文化振興財団
[公財]神奈川芸術文化財団	[公財]せたがや文化財団	
[公財]金谷美術館	[一社]全日本ピアノ指導者協会	
[有]カノン工房	[公財]たましん地域文化財団	
[公財]関西・大阪21世紀協会	出塚会計事務所	
[公財]企業メセナ群馬	東京都写真美術館	
京都商工会議所	東京都生活文化局文化振興部	
京都造形芸術大学	[公財]東京都歴史文化財団	
[公財]京都服飾文化研究財団	[株]ニッセイ基礎研究所	
劇団四季	[公財]日本芸能実演家団体協議会	
[公財]公益法人協会	[公財]八十二文化財団	
[公財]埼玉県芸術文化振興財団	[株]マザーズ	
佐賀県企業メセナ協議会	水と土の芸術祭2015実行委員会	
		飯島 健 一花裕一 石井康之
		岩田武司 江上節子 江幡 淳
		扇谷 勉 太下義之 尾崎元規
		加藤種男 最首孝之 白神しのぶ
		添石幸伸 玉川 恵 塚本真由
		永井伸和 中坪功雄 野見山 亨
		板東愛子 福川伸次 横井奏子
		横山利夫

## 個人会員 [24名]

※氏名公開可の方のみ掲載

# 創造列島

Creative Archipelago

企業メセナ協議会は、企業をはじめ文化にかかわる個人・団体が集い、芸術・文化の振興と、これを通じた社会創造に取り組んでいます。すべての人々がクリエイティブな社会の実現を目指し、文化振興プラットフォームの役割を担うべく事業を展開していますので、ぜひご参加ご協力をお願いいたします。

## **Creative Archipelago [創造列島] を推進**

世界からの注目を集めるスポーツと文化の祭典に向け、2016年から2020年にかけて「Creative Archipelago (創造列島)」を掲げ、百花繚乱の文化活動が各地で展開されるようメセナ運動を推進します。地域資源を活用するアートプロジェクトや多方向性ある文化交流への支援、複数社による共同メセナなどをご提案します。

## **2021芸術・文化による社会創造ファンド [2021 Arts Fund]**

芸術・文化への寄付を促し、寄付者の意志をかたちにする「目的ファンド」の設立と運営を行います。地域コミュニティを活性化する「クリエイティブ1ターン」、アートNPOの活動支援、高齢者が若手アーティストを応援するファンドなど、寄付税制優遇のメリットを活かしながら、未来への投資を進めていきます。

## **コーディネーター・コンサルティング**

メセナの専門機関として蓄積してきた調査データや事例研究等の成果を活かし、企業や企業財団が取り組むプログラムの評価やご提案、具体的なプロジェクト運営などを行っています。全国各地ならびに国内外における民間セクターの文化活動の調査、新たなプログラムの開発やマッチングなど、あらゆるご相談に応じます。



MECENAT  
AWARDS  
2015

「メセナアワード2015」は、  
企業メセナ協議会 認定・顕彰部会メンバーが  
運営しています。



森実尚子 | 日本電気株式会社 \*認定・顕彰部会長  
飯田直子 | 大日本印刷株式会社  
岡 秀男 | 中外製薬株式会社  
長野哲郎 | 株式会社電通  
西澤信二 | 東京急行電鉄株式会社  
原田卓也 | アサヒビール株式会社  
半田誠一 | 株式会社資生堂



事務局:  
加藤種男 [専務理事]  
荻原康子 [事務局長]  
内田 秋 [シニア・プログラム・オフィサー]  
代田絵美子 [プログラム・オフィサー]



MECENAT  
AWARDS  
2015

メセナ アワード2015

2015年11月20日発行



発行人

加藤種男



編集人

坂本麻里絵 | 内田 秋 | 代田絵美子 | 荻原康子

公益社団法人企業メセナ協議会



デザイン

NDCグラフィックス



印刷

株式会社日相印刷



発行

公益社団法人企業メセナ協議会

108-0014 東京都港区芝5-3-2 アイセ芝ビル8階

Tel. 03-5439-4520 Fax.03-5439-4521



公益社団法人企業メセナ協議会は、  
企業や芸術・文化にかかわる個人・団体が集い、  
芸術文化の振興とこれを通じた  
社会創造に取り組んでいます。

詳しい事業内容はwebサイトをご覧ください。

<http://www.mecenat.or.jp/>

©企業メセナ協議会

本誌掲載記事の無断転載を禁じます。

CORPORATE  
MÉCÉNAT  
YEAR OF JAPAN  
2014-15

